

＜申請書記入上の注意等＞

1. 申請用紙は、日本工業規格A4サイズでご提出下さい。

2. 申請は、様式に従い書類にて環境大臣表彰事務局宛（以下参照）に郵送で申し込んで下さい。また、**様式2-1から2-3**に関しては**郵送及び電子メール両方にて**お願いします。どちらも平成24年9月14日(金)17:00必着でお願いします。

(送付先) 平成24年度地球温暖化防止活動環境大臣表彰事務局（一般社団法人地球温暖化防止全国ネット）

〒101-0053 東京都千代田区神田美土代町9-17 神田第三中央ビル5F

TEL: 03-6273-7785 FAX: 03-5280-8100

(電子ファイル送信先) E-mail: daijin-hyosyo@jccca.org

(※昨年と資料の送付先が異なっています。ご注意ください。)

3. 記入上の注意

※1 <活動の名称> 応募活動の名称を記入して下さい。活動とは、実践・研究活動をいいます。

※2 <部 門> 申請部門を次の中から選び明記して下さい。

なお、1つの活動について1部門のみの申請となります。ただし、選考会にて申請された部門よりもふさわしいと判断された部門での表彰もあり得ますのでご了承下さい。

- ① 技術開発・製品化部門
- ② 対策技術導入・普及部門
- ③ 対策活動実践部門
- ④ 環境教育・普及啓発部門
- ⑤ 国際貢献部門

※3 <活動の概要> 地球温暖化防止の観点から申請内容の活動の特色をできるだけ明確に記載して下さい。特に他に同様の活動がある場合には相違点を明確にして下さい。申請内容の活動は継続性があることが望ましいですが、一回限りのイベント的な活動である場合には、その活動の特色を明記して下さい。

また、<内容>欄については、適宜、参考資料（パンフレット、写真、新聞記事の切り抜き等）を添付して下さい。その際には最後に添付資料がある旨記入してください。ただし、要旨や概要の記載を省略した「別紙参照」のみの記入は避けて下さい。

※4 <活動の効果、社会への波及効果、活動の持続性>

当該活動が地球温暖化防止にどのように貢献するのかを具体的に記入して下さい。

また、社会に対してどのような効果が期待でき、また、今後どのように持続的に進めていくのかも記入して下さい。

①技術開発・製品化部門

- ・この技術の開発によってCO₂等の温室効果ガスが従来の技術・製品に比してどれだけ削減されるか。
(従来機器比30%使用電力削減、CO₂を年間△ト削減)

②対策技術導入・普及部門

- ・対策技術の導入によって、導入から、いままでに温室効果ガスがどれだけ削減できたか。導入した設備をどのように活用してきたか。
- ・（環境教育の場の提供など）どのような方法で普及に貢献したか。また、その実績はどの程度か。

③対策活動実践部門

- ・どういった人たちが（誰が）、どのくらいの人々が（延べ何人が）、どれだけの期間（何年）、どういつことを（活動内容）行ってきたか。それによってどういつ効果があったか。今後どのように活動を展開する予定か。
(こういった活動がこのように人に根付いている。節電効果がこれだけあった。CO₂がこれだけ削減できた。)

④環境教育・普及啓発部門

- ・どういつ人たちに（誰に）、どのくらいの人々に（何人に）、どれだけの期間（何年）、どういつことを（活動内容）行ってきたか。それによってどういつ効果があったか。今後どのように活動を展開する予定か。
(こういった活動が根付いている。CO₂がこれだけ削減できた。)

⑤国際貢献部門

- ・どこに対し（相手国など）、どのくらいの人々または地域に、どれだけの期間（何年）、どういつことを（活動内容）行ってきたか。それによってどういつ効果があったか。
(こういった活動が根付いている。CO₂がこれだけ削減できた。)

以上